

Yūsui

第128号 令和5年2月2日発行



NISHIHARA VILLAGE GIKAI DAYORI

No.128
2023.2.2

西原村議会だより【ゆうすい】



にしはら保育園幼年消防クラブ
僕たちは
火遊びしません

CONTENTS

- ◆ 12月定例会……………P2～P3
令和4年度一般会計補正予算
- ◆ 新工業団地関連予算組替動議……………P4
- ◆ その他の議案……………P5
- ◆ 一般質問……………P6～P12
- ◆ 総務福祉常任委員会報告……………P13
- 熊本県後期高齢者医療広域連合議会報告
- 阿蘇広域行政事務組合議会報告
- ◆ よっていきなっせ……………P14
- ◆ 生徒議会……………P15
- ◆ 職場からこんにちは……………P16

令和4年度 西原村一般会計補正予算(第6号)

12月
定例会

審議冒頭に「令和4年度西原村一般会計補正予算
組替えを求める※動議」が提出された。
動議の内容については、4ページに記載

※動議とは会議の遂行や手続に関して議員
(委員)が議会(委員会)に対して行う提議。

12月6日～12月9日までの4日間の会期で開催された。
令和4年度一般会計補正予算他議案20件・承認1件・諮問2件を審議し全て可決承認した。
7日には7名の一般質問を行い村政を質した。

【質疑応答】

【問】財産管理費に職員の土地
使用料及び工事請負費とあるが、
場所及び使用目的は。

【総務課長】場所については、中
学校体育館の県道向い水田で、
六十台程度の駐車場整備予定
である。

【問】住宅用造成特別会計の繰
出金約二千万円掛かっているが、
何区画あるのか。また販売価格
はいくらか。

【村長】河原地区造成区画は、
三区画である。道路改良費を村
単独にすると、平米当り九千六
十五円と今は算出している。出
来るだけ安く販売できるように
今後価格の決定と併せて新聞折
り込みチラシ等に依頼していこ
うと考えている。

【問】布田の刈草置場に約五百
万円予算が組んである整備計
画は。

【村長】地盤をコンクリート舗装
し、ローダーですくつても草が出
ないよう、周辺を三段ぐらいのブ
ロックで囲う予定である。

【追】公役以外での搬入が出来
ないよう看板を立てて頂きたい。

【問】有害鳥獣対策のイノシシ
用電気柵では、シカ・アナグマ等
が上から下から入ってくるが対
策は。

【産業課長】
電気柵三
段をイノシ
シ用、上段二
段をシカ用
と二段構え
の電気柵に
対し、要望
により補助
事業で対応
している。



西原村工業団地 造成事業特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ4億2,963万6,000円と定める。

【問】今回商工費の繰出しが造成費用3億6,063万6,000円、設計委託費1億2,300万円を計上してある。前回の一般会計商工費補正で委託料1億2,300万円を認められており重複していないのか。

【村長】工業団地造成関連費の総額をよりわかりやすくするために、今回特別会計を創設した。6月補正予算で計上した、委託料1億2,300万円については、特別会計に移行できればよかったが、既に一般会計で執行中であるため、移行できない。

【総務課長】特別会計の総額がわかるようにするため、この委託費分の1億2,300万円を特別会計に繰り出して、一般会計にその同額を繰り出す。

《反対討論》

◆説明がちゃんと明確に二瞬にしてできない。予算の流れも絶対把握しとかんといかん、それが答えられなかったら信用をなく

すというところで反対討論をする。

◆きちんとした説明がされたのか、きちんとしたことをやっていない、予算を通してくれというのは違うと思うので反対討論をする。

《賛成討論》

◆大きな事業費になることは、各議員それぞれの立場で認識していたものと想定される。そのときの全員協議会または本会議の議員から現在の計画地に対しての反対的な意見は何ら出ていないことも事実である。過去の議決を覆すことは行政業務の停滞を招き、議会の信用失墜にも繋がりがかねない、またイメージ低下も想定されるため、賛成討論とする。

◆執行部は十分説明責任を果たしていると思う。議会も全員賛成で決めたことである。住民に混乱を招かないよう我々議会がやっていくべきことが、最善策ではないかと思うので賛成討論とする。

【議決】賛成多数により可決。

西原村住宅用地 造成事業特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,985万円と定める。

【問】既存の河原地区宅地造成工事であるが、今後これ以外での計画はないか。

【村長】順調に販売出来れば、継続してやっていきたい。



河原団地

小森辺地・宮山辺地・河原辺地の変更について

【問】辺地債の活用方法は

【企画商工課】西原村総合整備計画事業費のうち、村負担分については辺地債を活用出来るよう追加を行った。

今回の総合体育館公園整備事業、堆肥センターへの農業用施設器機導入、消防積載車及び小型動力ポンプの導入等はこの事業である。

工事請負契約

の締結について

- 一 契約の目的
西原村運動公園調整池整備工事。
- 二 契約金額
3億1,167万5,193円
- 三 契約の相手方
緒方・村上特定建設
共同企業体
応急仮設住宅撤去工事が完了した場所、必要貯留量4,394㎡の調整池を多目的広場地下に整備する工事。

工業団地造成特別委員会の設置に関する決議

- 一 名称
工業団地造成特別委員会。
- 二 設置の根拠
地方自治法第109条及び委員会条例第5条。
- 三 目的
工業団地造成に関し、総合的に対処するため。

- 四 委員会の定数 5名
委員長／高本孝嗣
副委員長／小城保弘
委員 員／上野正博・坂本隆文・堀田直孝

《附則》

この工業団地造成特別委員会は、工業団地造成に必要性が長く限り存在するものとする。

新工業団地関連予算組替動議

令和4年度西原村一般会計補正予算(第6号)に対する修正案

堀田直孝議員・桂悦朗議員 提出

主旨：12月6日全員協議会において、新工業団地の説明のあり、通称「迫の谷」ありきでの説明であった。吉井村長は6月の議会での説明で同意を得たものと判断したとのこと。しかし、熊日新聞の報道にあるように工業団地の選定に疑問を持つ村民が増え、他の候補地の検討をしながらも、議会に対して詳しい説明もなく議会軽視と言わざるを得ない。また住民への説明も乏しく住民合意のないままでの予算執行は村民に不公平・不公正を残してはならない。しかも、予算の原資は全て村民の血税である一般財源の10億円の半分弱の4億円をこの新工業団地に投資をするとすると、村民への説明が不十分であり、税の公平性を損なうものである。そこで一旦、関連予算の工業団地造成事業特別会計繰出金3億663万6千円。測量設計委託繰出金1億2,300万円を一旦削除白紙に戻して、議会、村民への十分な説明、論議が行われてからの予算計上でも良いのではないかと。

討 論

反対討論

- ◆6月議会で質疑応答を行い、全議員が賛成し予算可決され、執行されている。
- ◆8月に用地調査・説明会があっており、測量もほぼ完了が見込まれている。
- ◆工業団地の選定については、幾度と全員協議会で説明されている。

賛成討論

- ◆9月定例会において、盛土で大丈夫なのか？そこに企業が来るのか聞いている。
- ◆他の候補地の説明は聞いていない。逆に見せていないのではないかと疑問を持つ。
- ◆関連予算が国庫、県補助も無く村民の血税である一般財源一年分の半分を使うのであれば、村民の納得できる説明をすべき。

採 決

《賛成4》

桂 議員・堀田議員
小城議員・尾崎議員

否 決

《反対5》

上野議員・西口議員
中西議員・坂本議員
高本議員

動 議…主に議会の進行や手続きに関して議員から議会(または委員から委員会)に対して行われる提議で、議会(委員会)の議決が必要なもののこと。

辺 地…交通条件等が不便な地域

辺地債…辺地とその他の地域における地域間格差の是正を図るため、公共的施設の整備を行う事業の財源として特別に発効される地方債。

質疑応答

【問】西原村も地震前は県下でもラスパイルス指数は悪くない状況であったが直近のラスパイルス指数はどうか。

*ラスパイルス指数：行政の賃金の比較に際して国家公務員（100とする）と地方公務員の基本給与額を比較する指数。

【総務課長】令和4年4月1日現在、96.8%、震災前（平成28年

4月1日）は97.4%地震前より下がっている。

【問】今回、西原村工業団地造成事業特別会計を制定するとありますが、なぜ総合体育館公園整備事業の時には特別会計にしなかったのか。

【村長】国の補助事業なので一般会計でおこなった。

【問】西原村総合整備計画（辺地）だが、地元の要望を受けて辺地の対象となるように計画的にやっていくことはできないか。

【村長】まずは議員の皆さんに説明会、勉強会を開き対象になりそうなものを各区长さんと相談しながらやっていければと思う。

【問】トレーニングセンターの解体工事4,900万円だが、解体後の鉄骨を売却すれば費用が下がると思うがこちらで売却することはできないか。

【教育課長】今回の解体工事の鉄骨分は売却まで解体請負業者にお願しているので費用からその分は差し引かれている。

《12月の主な議案への賛否状況》

議案名	結果	賛成	反対
西原村一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可	9	0
西原村における部落差別の撤廃とあらゆる差別の撤廃をめざす条例の一部を改正する条例の制定について	可	9	0
西原村工業団地造成事業特別会計条例の制定について	可	9	0
西原村住宅用地造成事業特別会計条例の制定について	可	9	0
熊本県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の一部変更について	可	9	0
組替動議 令和4年度西原村一般会計補正予算	可	4	5
令和4年度西原村一般会計補正予算について	可	7	2
令和4年度西原村国民健康保険特別会計補正予算	可	9	0
令和4年度西原村介護保険特別会計補正予算	可	9	0
令和4年度西原村後期高齢者医療特別会計補正予算	可	9	0
令和4年度西原村中央簡易水道事業特別会計補正予算	可	9	0
令和4年度西原村工業用水道事業会計補正予算	可	9	0
令和4年度西原村工業団地造成事業特別会計予算	可	9	0
令和4年度西原村住宅用地造成事業特別会計予算について	可	9	0
西原村総合整備計画（小森辺地）の変更を定めることについて	可	9	0
西原村総合整備計画（宮山辺地）の変更を定めることについて	可	9	0
西原村総合整備計画（河原辺地）の変更を定めることについて	可	9	0
工事請負契約の締結について （西原村トレーニングセンター解体工事）	可	9	0
工事請負変更契約の締結について （堀切多々良線道路改良工事）	可	9	0
工事請負変更契約の締結について （西原村運動公園園内道路整備工事）	可	9	0
工事請負契約の締結について （西原村運動公園調整池整備工事）	可	9	0

Questions

堀田 直孝 議員

一般質問

総合体育館は避難所として大丈夫なのか

村 長／施工会社及び設計会社と教育委員会・企画商工課の職員が
瑕疵責任及び修理について約款に基づき協議を行っている。

原野管理について

村 長／野焼きボランテア、植林や防火線設置の補助金の拡大、
考え得る策を講じて行きたい。

期待の総合体育館

台風14号で雨漏り

避難所として

大丈夫？

【堀田】総合体育館は防災体育館としての機能を持った体育館だが、災害が発生した場合、何名の避難者が収容出来るか。

【村長】コロナ過で間隔をとり、約750名。

【堀田】台風14号襲来時、総合体育館が避難所として開設されたが、天井からの雨漏りで避難所としての機能がはたせなかった。完成時の検査は行われたのか？
また、その後の修理は行われたのか。

【村長】当日、体育館の状況を見に行ったが、天井から水が滴り落ち、ここまで酷いのかという状況で、避難者の方には迷惑をおかけした。

その後、施工会社及び設計会社に連絡をとり、教育委員会企

画商工課の職員が協議を行っている。

【堀田】瑕疵はどこにあるのか？

【村長】基本的には、施工会社は設計どおりされていた。設計会社に問い合わせているが、設計会社の反応が悪い状況である。

また、当日、非常ベルが鳴って止めることが出来ず30〜40分程度住民の皆さんに迷惑をおかけした。これも改善しなければならぬ。

【堀田】今回、設計事務所に瑕疵責任があるような回答だが、まだ、修理・対策は行っていないという事か？

【村長】瑕疵の費用については、約款上二年間の瑕疵期間がある。修理については、体育館の中に足場を組んで、高いところなので多額の費用がかかると思う。

【堀田】まだ、修理は行われていないとのことだが、今回の問題は住民に言わせたら「手抜き工事したい。20億円もかけて手抜き

工事だったら、こら、何か在りはせんだろうか？」と疑念を抱かれるのではないか。抱かれないためにも早めに最良の対策を取って頂きたい。

いまだ修理されていない雨漏り原因の通気口



雨漏りした総合体育館



雨漏りにより避難所として一部使用出来なかった総合体育館内部(台風14号接近9月18日夜)

原野管理について

【堀田】西原村では、どれくらい面積の原野火入れを行っている

のか。
【村長】1,100haを行っている。

【堀田】原野火入れは、村が火入れを依頼するのではなく、区長さんが村に申請し、村が許可して火入れを行っている。

権利である入会権、採草権を持つ以上義務を果たさなければならぬが、そのあたりを詳しく村の方で説明が出来ないか？
【村長】火入れは原野を利用する入会権者が主体的に行われてきた。入会地に植林が行われたものを分収林と言い、分収林に関する条例では、部落分収率が村2、地区8と定められており、これは、地区にとつては大きな権利を有している。

【堀田】高齢化に伴う火入れの対策は。

【村長】近年火入れの実施が次第に難しくなってきた。野焼きボランテア、植林や防火線設置の補助金の拡大等、考え得る策を講じて行きたい。

General

一般質問

小城 保弘 議員

一般質問の記事は、質問した議員が要約したもので原文を尊重し一部編集しています。

原野火入れ

について

【小城】本年3月の原野火入れの際、村内の某原野において熊本市の植林地への失火が発生し、補植の必要があると聞いている。当集落では少なくない負担金があるとのことだが、年々進んでいく高齢化と人手不足により、今後このような失火は、増加していくと考えられる。失火の都度に地元集落で高額な負担金が発生するのであれば、今後火入れの存続は難しいと思う。村として集落の負担を減らす方法をどう考えているのか。



野焼き風景

【産業課長】安全対策の為、継続的な指導・講習や将来的な見通しなどをもっと議論できる会議ができればいいと思う。

西原村の農業振興について

【小城】現在、西原村の専業農家と言われる農家が、畜産業を除いてだが72歳位と言われている。年々高齢化していく農業産業について、村としてどう考えているのか。

50歳以上の農業の後継者は、何か利点のある補助はないのか。【村長】地域の担い手となり得るのであれば、地域計画いわゆる人・農地プランへの登録を促進する等により、認定農業者と同等の支援が受けられるよう取り組んで行きたい。

【産業課長】50歳以上の就農で認定農業者の認定基準を満たすことはできないが、農地の集積等により人・農地プランの中心経営体となり得る農業者ということであれば、認定農業者と同等の支援が受けられることになっている。

原野火入れについて

村長／熊本市の植栽による補償の計画はあるが、今後も発生するであろう経費負担には、将来を見据えた考え方が必要になる。

西原村の農業振興について

村長／地域の手となり得るのであれば、認定農業者と同等の支援が受けられるよう取り組んで行きたい。



Questions

西口 義充 議員

一般質問

総合運動公園に関する道路計画について

村 長／道路について隣接の用地の確保と工事中は防護柵の安全対策を。

総合体育館の災害時における利用対策と

今後多面化する危機管理への取り組みについて

村 長／災害時の反省点、公共施設等の避難所の見直しも含め消防団と検討する。

道路計画について

【西口】総合運動公園に隣接する小森団地住民の方々の移動に対しての道路確保は、どう考えているのか。また車や歩行者の通行は出来るのか。

【村長】工事中に関しては2m位の場所を確保し、住民の皆さんが通れるようなスペースを作りたいと、現状では計画している。

については、柔軟に考えていきたいと思っている。また隣接の用地が確保できたら道幅が4mほどあるのので、その後で付け替え可能と考えている。

工事中は単管パイプ等で防護柵を作り安全対策を考えている。通路については3〜4m道路を作るようにしたい。

台風14号危機管理の

対応と災害対策の

取り組みについて

【西口】台風14号時、避難場所の構造改善センターからなぜ急ぎよ総合体育館への避難移動となったのか、高齢者等が多い時などはどう考えて行動させるか。

【村長】気象庁の特別警報級の台風情報で早めの避難をといた事で避難者が多く見込まれた為、停電時の発電機機能がある総合体育館へ移動となった。改善センターは新型コロナウイルス感染や要支援者等の個別対応の予備避難場所として確保した。

【西口】体育館の雨漏りの改善と対応はどのような話し合いになっているのか。

【村長】今県の方で調べて頂いている、建築基準法に定められている設備内容に値するのか、又は割合で負担するのかの話し合いになるので長くなると思われる。今

後は早期に村の方で補修して請求をするという形で考えている。

【西口】今後の課題として多面化する災害に対応する対応策は出来るのか。

【村長】今回の反省点を見直し改めて風水害での問題点や今後もし心配される北朝鮮ミサイルとうの心配もあります。また公共施設等の避難所の見直し等もあり消防団との話し合いを進めていきたい。



総合運動公園内の道路



総合体育館



発言が「～である。」調で記載していますが、質問・答弁は丁寧語で発言されています。

General

一般質問の記事は、質問した議員が要約したもので原文を尊重し一部編集しています。

桂 悦朗 議員

一般質問

交通網について

【桂】木山く山西く大津線路線バスは運行補助金を交付し、路線の維持をしているが、利用者の状況調査はしているのか。今後路線バス運行についてどう考えているのか。

【村長】路線バス運行については、益城町・大津町・西原村が営業距離により欠損額の補填をしている。利用者は1万人ほどで年々減少傾向にある。

県からの補助制度もあるため、今後益城町・大津町と協議する必要がある。



年々利用者が減少する路線バスのバス停

【桂】高齢者・身体の不自由な方も利用できる乗合タクシー等も含め、近隣の町と話し合いをしながら、利便性のいい交通網を検討できないか。



年々利用者が減少する路線バス

【村長】空港周辺4カ町村でも交通形態については問題になっている。今後、空港も開港するので空港周辺4カ町村で協力しながら、その様なことも含め検討していければと思っている。

商業施設誘致について

【桂】高齢者や身体の不自由な方々の多くは思うように買い物ができず、不自由を感じておられると思うが、村民の声を聞き、本村に合った商業施設の充実を図ると言っておられるがどう取り組むのか。

【村長】日常の買い物等の不便さを訴えておられる住民は多いと感じている。

大規模な店舗・スーパー等の誘致については、住民の切実な声として受け止めている。しかし、本村の人口では、商業施設の誘致は大変厳しい状況であるため、商工会・観光協会に協力頂き食料品・日用雑貨等を販売、高齢者等には配送できるシステムができないか検討している。

【桂】商業施設誘致については、人口も大きな問題である。

近隣の町には、大企業があり本村はベッドタウンを視野に住

宅地造成計画を考え、今後は人口増に向けた取組みも必要であると思う。

商業施設誘致も含め議論ができる場ではないか。

【村長】商業施設誘致については、問い合わせはしていますが、流入人口が3万人以上無ければ難しいとの回答であった。

近隣には大規模工業団地があるため、ベッドタウン化として、アクセス道路の整備も将来的に考えなくてはならない。

人口増

加に繋げていくプロジェクトは必要であると思うので、総合的に話ができる場があればと考えている。

商業施設誘致も含め議論の場が必要ではないか

村 長／総合的に話しができる場があればと考えている。

乗り合いタクシー等も含め

利便性のいい交通網を検討できないか

村 長／空港周辺4ヶ町村で協力しながら交通網を検討できればと考えている。



村民が望む商業施設



Questions

高本 孝嗣 議員

一般質問

「鳥子第2工業団地（仮称）」について

村 長／測量業務及び全体的な設計業務は、ほぼ完了し、
県へ開発許可申請の協議を行っている。

河原校区内の活性化について

教育長／補助額は児童手当額と同一になっており、今後検討していく。
村 長／西原村定住促進事業補助金交付要綱の見直しは随時していきたい。

「鳥子第2工業団地（仮称）」について

【高本】来年3月に造成着工を目指すとして説明されていたが、現在の進捗状況はどうなっているのか。また、造成区画の規模はどうか。

【村長】現在、工業団地造成測量業務・工業地造成設計業務の委託業務を行っており、測量業務に関してはほぼ完了し、設計業務に關しても、全体的な設計は完了している。現在は、県へ開発許可申請の協議を行っている。
区画規模は、6区画を予定している。うち3区画は、約23,000㎡が1つ、約20,000㎡が1つ、約15,000㎡が1つ。この面積は、村内工業団地の平均敷地面積を基に計画している。残る3区画については、3,000㎡程度の規模で企業から問合せが多数寄せられている経緯があるので、約5,000㎡から6,000㎡を計画している。

【高本】新たな企業進出によって団地周辺の道路混雑が予想

される、道路網の整備計画はあるのか。

【建設課長】今後、新工業団地に企業が進出された後には、今以上の車両が増えることも想定される。予定地に接している県道山西大津線の歩道改良も行われている。ヘアピンカーブの箇所においては、熊本県に要望し道路改良を計画中である。

鳥子工業団地や新工業団地については、幹線道路網の整備、混雑の緩和は必須事項であるので、今後の様々な状況を鑑みながら、必要に応じて、検討していく。

【高本】村にとっては、より良い企業への誘致が期待される。そのためにも一日も早く造成完了することが必須である。全力を注いで頑張ってください。



造成予定地

河原校区内の活性化について

【高本】河原小学校の児童数の現状と今後の見込みは。

【教育長】現在は全児童数69名、河原校区内58名、校区外通学が11名である。河原校区内児童数については、令和5年度が55名、令和6年度が50名になる見込み。令和2年度からの状況を見ると、今年度が今までのところ最高で、今後は減少していくと思われる。

【高本】「河原小学校の児童の減少を防止する要項」等の補助金の金額が長年改正されていない、補助増額することはできないか。

【教育長】河原校区内の少子化防止と地域活性化を図るというところで条例を制定している。現在の補助額は児童手当額と同一になっているが、今後検討する。

【高本】河原校区内の一般住宅建築に対しての補助制度である「西原村定住促進事業補助金交付要綱」の中身をもう少し緩和整備出来ないか。

5年以上の住民登録があることの撤廃や39歳以下の者と限らず、就学している子供がいるならば補助対象にする等緩和できないか。

【村長】当村の要綱が施行された令和4年4月より、問合せが5件あった。1つ目が、西原村出身者で村外住民登録期間が5年以上という要件に満たなかったものが1件、山西地区での移住を希望された方が2件。借家での問い合わせが1件、39歳以下という要件に該当しなかったものが1件となっている。いずれも補助要件に該当する案件がない状況である。

要綱は見直しが必要であると思う。今後、河原校区だけではなく、葛目集落等、高齢化率が高いところとか人口減少率が高いところも今後見据えて考えていかなければと思う。見直しするところは随時していきたい。

西原村定住促進事業補助金交付要綱
令和4年4月1日



発言が「～である。」調で記載していますが、質問・答弁は丁寧語で発言されています。

General

一般質問

尾崎 幸穂 議員

一般質問の記事は、質問した議員が要約したもので原文を尊重し一部編集しています。

マイナンバー カードについて

【尾崎】現在、スマートフォンでの申請も可能であるが、申請、交付のどちらか一度は来庁しなければならぬ。来庁が困難な方の為に出張での申請はできないか。

【村長】出張申請は令和2年度から行っているが、コロナの為に一時中断している。令和4年11月より開催を予定している。今後は区長さんや包括センターなどと連携し要望があれば公民館などで行っていききたい。

令和4年11月12月中に村内3か所でマイナンバーカードの出張申請を行い、36名ほどの申請があった。

【尾崎】近くに親族もいらつしやらず、出張申請会場の公民館まで行くのも困難な方の為に個別で申請会場までの送迎などはできないか。

【村長】できる限り要望には応え

マイナンバーカードの出張申請・交付について

村 長／令和2年から実施しているが、

現在コロナの影響で中断12月より開催予定である。

高齢者向けのスマートフォン教室の開催について

教育長／大手キャリアに声をかけて今後開催する方向で考える。

高齢者向け

スマートフォン教室 の開催について

【尾崎】マイナンバーカードと保険証の一体化は、スマートフォンを使用して自身で行わなければならない。電子機器が苦手な高齢者にとってはハードルが高いと思う。またマイナンバーカードの機能をスマートフォンへの声も上がっている。無料でスマートフォン教室の開催はできないか。

【村長】住民の皆様のニーズがあれば開催することができるので開催方法を検討していきたい。

【教育長】寿生大学の講座の一つにスマホ教室を取り入れられないかと考え、大手3社のキャリアに問い合わせをしたところ可能であるとの返事を2社からいただいた。詳細は店側と一緒になって検討し開催の方向で進めていきたい。

【尾崎】2024年秋には健康保険証が廃止となるが、マイナンバーカードと保険証が一体化できない、活用できないとなると作った意味がないと思う。早めの開催をお願いしたい。

【村長】私の80歳の母にスマートフォンの操作を教えるてもなかなか難しい。一人暮らしの方も多数おられるので一人でも救えるような対応をしていく。



マイナンバーカード見本



General Questions

坂本 隆文 議員

発言が「～である。」調で記載していますが、質問・答弁は丁寧語で発言されています。

一般質問

西原村に銀行ATMを設置できないか

村 長／住民の方々のご要望に対し、ATM設置に向け銀行と協議していく。

役場庁舎内に防犯対策として

防犯カメラを設置したほうが良いのではないか

村 長／ご提案頂いた防犯カメラ等の設置も含め、職員を守る手立てを考えている。

西原村に

銀行ATMを

設置できないか

〔坂本〕西原村には通帳記帳や振込の出来るATMが無く村民の方々が不便を感じている。

銀行ATMを設置出来ないか。

〔村長〕私も住民の方や各種団体関係者からATMが欲しいと言われており、地震以降小森公営住宅に「ハモニカー」という、肥後銀行がバスの移動型ATMで臨時的に来て頂いている。その実績を肥後銀行に伺ったところ、利用実績は意外と上々で、まだまだ銀行側と調整しなければならぬ項目も幾つかあるが、銀行からは大変前向きな話を伺っている。今後は積極的に銀行にお願いし、できるだけ早い時期に住民の皆様のご要望に応えられるようATM設置に向け頑張っていければと思っている。

〔企画商工課〕「ハモニカー」の昨



ATM機器 (イメージ写真)

年度利用実績が約600件、1日当たり約60件程度の利用実績があり、この数字は他の自治体と比較しても遜色ない実績ということだった。この調査結果より、銀行からもATM設置について前向きに協議を行わせてほしいというところで、今後は設置箇所や設置費用、設置後の費用負担等について具体的な協議を行っていきたいと思っている。

防犯カメラについて

〔坂本〕庁舎内で職員に対し大声でどなったり、高圧的な態度、誹謗中傷、または人権を侵害するような発言があり、職員がとても疲弊し、何人かは病院に通っていると聞いている。

どんな事例が発生しているのか。また、心の病気で通院している職員はいるのか。

〔村長〕事例については、具体的に話すことは出来ないが、威圧的、理不尽な言動、毎日のように特定の職員への窓口や電話の対応で拘束するといった事例があり、心の病を患っている職員がいることも事実で有る。

〔坂本〕村として職員を守る為の対応策は何かあるのか。

〔村長〕ご提案頂いた防犯カメラの設置、ボイスレコーダーやハラスメント専門企業への対応委託、警察OBの方に来ていただく等、職



設置が望まれている防犯カメラ (イメージ写真)

員を守る手立てを考えている。私も職員出身で、職員の気持ちは十分分かっている。公務員はある程度の要求や言動には耐えなければならぬとは思っている、しかし、それが行き過ぎて、職員の長期休暇や退職に繋がることは絶対にあってはならない、このような状況をご理解いただき、対応策にご指導、ご協力をお願いしたい。



総務福祉常任委員会

10月26日開催。

山下一義・堀田直孝・桂悦朗・中西義信・坂本隆文・尾崎幸穂 今後の委員会活動に活かすため、現場の声を聴き、意見交換を行った。

にしはら保育園



保育園運営状況

- ◆保育士数総勢28名
園長1・主任1
正職8・臨時保育士8
非常勤保育士12
- ◆給食調理総数6名
正職1・臨時調理師2
非常勤調理師2
非常勤栄養士1
- ◆保育園児数163名
5歳40・4歳28
3歳35・2歳28
1歳21・0歳11

【課題】

一日に必要な保育士数は21名であるが、7月以降は、産休・家族の介護等で2名減となり、常勤保育士不足の状況になる。

0歳児・1歳児が多いため、クラス編成も工夫している。また、精神的に落ち着きのない子どもも増えてきたため、相談委員の支援も受けながら保育士の調整も行っている。

保育体制を整えるにも県内でも保育士不足であるため、保育士確保が今後の課題である。

給食は5人態勢で調理を行っているが、0歳児やアレルギーを持つ園児も増えてきている。常勤職員が病気等で長期に休みを取ったとき、食の安全の面から現在の体制でいいのかも課題である。

令和4年 第2回熊本県後期高齢者医療広域連合議会報告

組會議員/堀田直孝

定例会令和4年10月24日に熊本県市町村自治会館において開催

本議会では、議第7号から第14号までの議案が上程された。

主な事項については、

議第11号の令和3年度熊本県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算の認定では、

歳入総額……………2億5,927万1,816円
 歳出総額……………2億4,705万9,034円
 歳入歳出差引残額……………1,121万2,782円

議第12号の令和3年度熊本県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定では、

歳入総額……………3,006億3,019万1,465円
 歳出総額……………2,892億3,177万2,006円
 歳入歳出差引残額……………113億9,841万9,459円

全ての議案におきまして採決の結果、賛成多数で可決されました。

阿蘇広域行政事務組合議会 決算報告

組會議員/中西義信

令和3年度拠出金額

一般会計分……………一般事務 12,588千円
 し尿処理分……………41,430千円
 小計……………54,038千円
 湯の里荘分……………20,962千円

令和3年度の拠出金額は合計で75,000千円であった。

※尚、湯の里荘には本村から5名の方が入居されている。

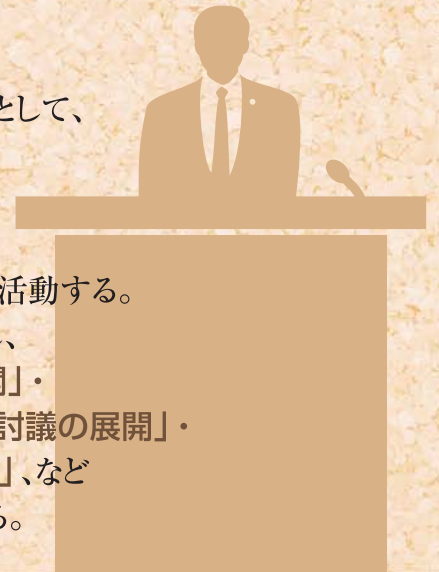
令和4年10月21日に阿蘇広域行政事務組合の議会があった。主な議案は令和3年度の阿蘇広域行政事務組合の一般会計と特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘及び養護老人ホーム湯の里荘の決算認定と3件と4年度の各補正予算等であった。西原村が関係する分の決算確定金額は右記の通りである。



議会の あるべき姿

桂 悦朗

議会は、首長とともに住民の負託に応えるため、
二元代表制の本質に基づき、
地方公共団体の議事機関及び事務執行の監視機能として、
その権能を十分に発揮することにより、
自治の発展と住民の福祉の向上はもとより、
住民自治を推し進め、
団体自治を確立する地方自治の本旨の実現を使命として活動する。
住民を代表する議決機関であることを常に自覚し、
「公正性と透明性の確保」・「積極的な情報の公開」・
「政策活動等への多様な住民参加の推進」・「議員間の自由討議の展開」・
「執行機関との緊張感の保持」・「議員の資質の向上」、など
議会活動を支える体制の整備等に当るべきである。



西原村議会

西原村の未来、私たちに任せて!

ふるさとに誇りをもつ子どもたち

志学塾の開催

令和4年10月27日 西原中学校3年生(74名)を対象とした、これまでの小中7年間の『ふるさと塾』の集大成として西原村の良さや問題点を議論・整理し村の将来を考え、社会参加への態度や意欲を育て、政治について興味を持ち、「西原村議会」を疑似体験し村の未来を考える機会とすることを目的として開催された。

開催にあたり、事前に議会事務局より西原村の歴史、議会運営の手順、議長の役割と議会進行の手順、副議長の役割、質問のやり方と答え方などを勉強して本番に臨んだ。



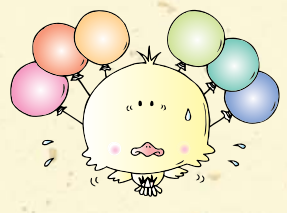
現役議員に負けない様々な質問!?



- ◆通学路の安全対策は?
- ◆スーパー等の店舗誘致検討を!
- ◆企業誘致の計画は?
- ◆デジタル教科書の導入を!
- ◆総合体育館トレーニングルームを中学生にも開放して!

- ◆交通マナー旗の設置を!
- ◆教室にカーテン設置を!
- ◆地域ブランドの発信に力を入れたらどうか?
- ◆防災グッズを各世帯に配布してはどうか?
- ◆観光客誘致のためのイベントの開催を!





がんばろう!! 職場から SHOKUBA KARA KONNICHUWA こんにちは

このコーナーでは、西原村活性化のため、村内で頑張っている方を今後も紹介して参ります。



白ねぎ・青ねぎ・小松菜・ほうれん草・栗 栽培

下園 大樹さん・亜紗美さん



就農を初めて2年目になろうとしています。大学卒業後から、いつか農家になることを目標として、農業生産法人に就職し、自分の年齢を考えたときに、今だと思い、夫婦で就農しました。

会社勤め時代にも、農業は耐えることが多く大変であることは理解しているつもりでしたが、自分でやる事、考える事の多さ、作物への理解と管理、土地の状況などの様々な苦勞に対して改めて考えさせられる一年でした。その様な中でも、妻が西原村出身ということもあり、妻の両親の知り合いの農家さんと繋がりを得て、そこから横の繋がりを得ることができ、様々な助けを頂く事で、作物の収穫にたどり着き、収穫の喜びを感じることができました。

就業年齢の高齢化、後継者の不足、耕作放棄地の増加など、昨今の農業には抱える問題は多いですが、それらの問題に少しでも貢献できれば良いなと思うとともに、自分が就農して村の一員となった事で、仕事も私生活でも村に貢献していきたいと思っていますので、夫婦共々よろしくお願ひします。

NEW FARMERS

【現在の経営規模】
白ねぎ・青ねぎ50匁、小松菜・ほうれん草70匁、栗20匁
【将来の経営目標】
白ねぎ・青ねぎ100匁、小松菜・ほうれん草100匁、栗50匁、ほおすぎ10匁

編集後記

あけましておめでとうございます。新年早々1月8日午前、村民グラウンドにて西原村消防団の出初式が挙行されました。

まだまだ新型コロナウイルス感染の終息は見えない状況にありましたが、今回は3年ぶりの幼年消防クラブの園児たちのアトラクションがあり、凛々しい園児たちの通常点検で、かわいらしい指揮者の基、園児たちの大きな声がグラウンドを響かせていました。お疲れ様でした。

また午後より民法改正による成人式ならぬ「20歳の集い」が真新しい総合体育館で、記念すべき第1回が行われた。スーツ姿や晴れ着姿を見守る親御さんたちは感無量ではなかったかなと思います。

おめでとございます。熊本地震・新型コロナウイルス感染症発生等様々な混乱な時期に村の行事に花を添えてこられた園児や20歳の皆さん、また村民の方々が「西原村に住み続けたい。」と言えるような村づくりを改めて再考した一日でした。文責／高本孝嗣

- 広報委員**
- 委員長 坂本隆文
 - 副委員長 尾崎幸穂
 - 委員 小城保弘
 - 委員 高本孝嗣
 - 委員 堀田直孝
- 発行責任者**
- 議長 山下一義